

春祭り

瀬戸毘沙門天王



4月4日(日)

ご祈禱
もちつき
護摩祈禱
護摩法要

平成二十二年は寅年です。瀬戸毘沙門天王様も信貴山毘沙門天王さまの兄弟分です。盛大に心からお祭りしたいと思います。
特別縁の日が二月にあたります。二月に毘沙門天結縁灌頂が行われます。「毘沙門天(結縁)灌頂」と申しますのは、おく秘仏本尊ご開帳のもと文字どうり直接ご縁を結ぶありがたい秘法です。「灌頂」とは頂(いただき)に濯ぐと書き頭の上に仏さまの五智の宝水頂(結縁)を奥秘仏さまと縁を結ぶことです。



初詣で参拝者の願いが絵馬にたくされました



奉迎平成二十二年「寅年」記念大法要

毘沙門天王が戦勝祈願している聖徳太子の前に御出現された時刻が、寅の年・寅の日・寅の刻といわれ、以来、信貴山では、毎月寅の日を御縁日と定めております。更に12年に一度の寅年には、勝縁の年として、盛大に法会を厳修いたします。2月23日、(有)スタックの大廣康夫さんと朝瀬戸を5時に車で信貴山にむかいました。少し迷いましたが無事8時すぎには着きました。ゆっくりと本堂にお参りして、お願いをこめました。今色々な問題を抱え真剣にならざるをえません。本館の講堂で結縁灌頂の説明を聞きました。岡山からいつも瀬戸毘沙門天王さまにお参りされている塩見さんグループとあいました。彼らは前日から参拝されていました。

目隠しをしてスタッフのお坊さんに引かれて本堂に進み正面の壇の上に手に挟んでいる葉を落とします。落ちたところが縁のある仏さまです。皆毘沙門さんです。そして官長さまから印を授かります。

12年に1回ですから今度の寅年は80歳です。ご縁があることを願って帰ってきました。

毎日護摩を焚いています

毎日護摩修行をしています。一人一人のお願い事が成就するように真剣にとりくんでいます。昨年からは始めており、今年も一日も休むことなくおこなっていただいています。ありがとうございます。場所は薬師堂です。早く護摩堂を建てたいと願っています



二月十一日モンテンプルで処刑

六十年追善法要を行いました

二月十日、十四名でマニラに行きました。十一日にはモンテンプルで六十年前、十四名の方々が一月十九日から二十日にかけて処刑されました。

導師長島天洋がお使えしました。現地の大澤さん、トータルケアー社長高橋さんが今度日本に来る看護師らとともに参加してくださいました。特別に前モンテンプル市長フレズネデさんも献花にきていただきました。記念品までいただきました。

